

おもてなしの心、
おもいやりの心を大切に。

おも活[®]

「そっと、さっと、あんしんを。」プロジェクト



お助けノ介[®]



公益財団法人
日本ケアフィット共育機構

そっと、さっと、あんしんを。

おも活とは？

子どもたちが視覚障がい者の体験を通して、相手の立場になり「気づき」「考え」「行動する」好循環を短時間で発揮する、効果的かつ合理的な出張授業です。アイマスク体験によってお手伝いする側・される側、両方の立場に立つことで障がい者理解を深めていきます。また、障害の有無に関わらず、自分に出来るお手伝いがあること、そしてどんなお手伝いがあるかを考えることによってボランティアマインドの醸成につなげていきます。



おもいやり
大切にしよう



お助けノ介®

おも活の共育効果



1. コミュニケーション力の向上

自分本位でなく相手の立場になってコミュニケーション方法を考える。

2. 他者の個性を尊重する

一人ひとりの違いや個性を認め、違いは特別なものではなく当たり前の存在として受け入れる。

3. 仲間との連携

自分で解決できない問題に直面した時は支え合う必要がある。信頼関係の大切さを実感する。

4. 考え、行動する

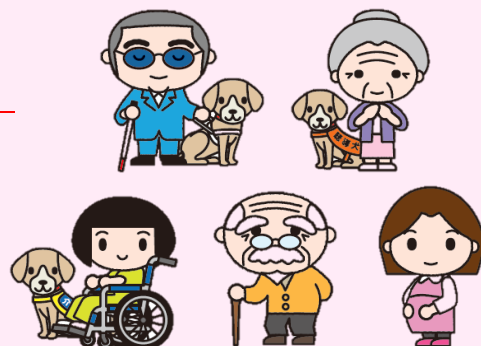
目の前の課題に対しどうすれば解決できるか最良の方法を自ら考え行動に移す。

5. 人の多様性を知る

文化や宗教、人種、障害の有無。世の中には自分の価値観だけではわからない様々な存在を知る。

「おも活」では、障がいがある人だけでなく、どなたに対しても思いやりの気持ちが大切であることを学びます。

そして、「おも活」を通して、街中で困っている様子の人がいらっしゃれば、そっと、見守り、お手伝いが必要であれば、さりげなくお声がけをして、さっと、お手伝いできる人たちが当たり前にいる社会を目指します。



プログラム内容

- ① 目が見えないことをイメージしてみよう
- ② 街中に目を向けてみよう
- ③ 安全な手引き方法を知ろう
- ④ まとめ (例：90分)

※ 日本ブラインドサッカー協会の「スポ育」と協働した実施もあります。スポ育については日本ブラインドサッカー協会にお問合せください。特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会
TEL：03-6908-8907 E-mail：supoiku@b-soccer.jp

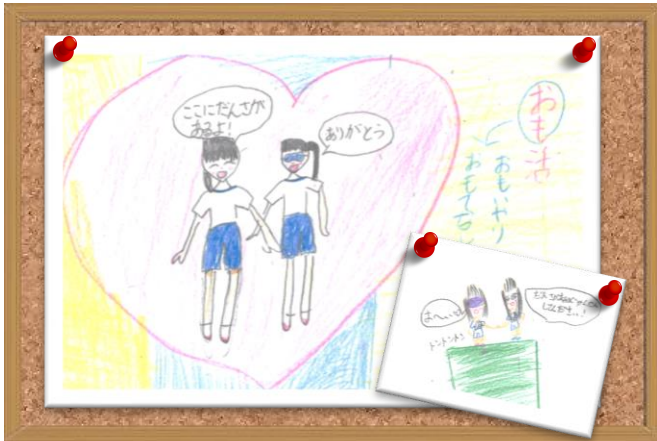


・段差を越えるお手伝い方法を実践中



・安心、安全なご案内ができるかな？

みなさまからの感想



先生方から

- ・体験する時間が十分に確保されていた為、子どもたちは満足していた。アイマスクをつけることで、視覚に障がいのある方がどのようなサポートを必要としているか、**自分には何が出来るか**。4年生でも考えられるものだった。
- ・授業後、子どもたちが「思いやり」という言葉をいながら困っている友達の手伝いをしたり、当番を助けたりしている姿が見られるようになった。
- ・障がいのある方やバリアフリーについて理解を深め、意欲的に学習していた。



参加した児童のみなさんから

- ・目の見えない人の気持ちについて考えることができた。目の見えない人でも私たちがお手伝いすれば一緒に遊ぶことができるんだと思った。
- ・勇気を出して困っていることや助けてほしいことがあるか聞いてみたい。**声を掛けることの大切さを学んだ。**
- ・点字ブロックは、目の見えない人が頼りにしているものなので、点字ブロックの上に自転車や、荷物を置かないようにしたい。**私たちが思いやりの心を持てば、みんなが住みやすい町になると思った。**



実施要綱

- ・実施地域：東京23区をはじめとする関東圏、大阪市をはじめとする関西圏
- ・対象：小学校中学年（小学校の他、地域や企業の催しでも実施可能）
- ・授業時間：体験授業は2コマ90分
- ・場所：体育館等、子どもたちがのびのびと体を動かせる場所（対象人数にもよる）
- ・ご準備物：机6台、マット5枚、椅子（キャスターがなく、動かないもの／2名につき1脚）
- ・費用：諸経費応相談
- ・講師：サービス介助士、または弊機構開催の養成講座修了者
- ・教材：事後学習用テキスト
- ・主催：公益財団法人日本ケアフィット共育機構

活動実績

- ・2015年度 **19校 約1200名**
- ・2016年度 **36校 約2200名**
- ・2017年度 **38校 約3200名**

2017年度につきましては2018年1月末時点のものです



日本ケアフィット共育機構について

1999年、NPO法人日本ケアフィットサービス協会として活動を開始しました。2000年より「おもてなしの心」と「安全な介助技術」を学ぶ「サービス介助士資格取得講座」をスタートし、2013年には、内閣府よりそれまでの活動の公益性が認められ、公益財団法人日本ケアフィット共育機構となりました。高齢者や障がい者をはじめ、「誰もが暮らしやすい共生社会の創造」を目指して各種認定資格の開発と運営を実施しております。また、有資格者によるボランティア活動の場を積極的に広げていくことにも注力し、「共育」をテーマに、共に学び、共に寄り添える人材の育成を通して、様々な形の社会貢献活動を展開しております。

お問い合わせ先

公益財団法人日本ケアフィット共育機構 おも活事務局

・住所：〒101-0061 東京都千代田区神田三崎町2-2-6

・TEL：0120-0610-64 ・FAX：03-6261-2334

・E-MAIL：sot-sat@carefit.org ・オフィシャルWEBサイト：<http://www.carefit.org/>



公益財団法人
日本ケアフィット共育機構

そっと、さっと、あんしんを。